



長野 静雄さん  
Nagano Sizu

〔府領区〕

ながの しずお / 町交通安全協会会長。交通指導員として、地域の交通安全を見守り続けて約40年。平成30年4月から町交通安全協会会長に就任。

## 登校する子どもたちの安全を見守り続けた約40年

「交通安全の啓発は地道な活動ですが、地域の皆さんの協力も得ながら、甲佐町の交通事故が少しでも減るように一丸となって取り組んでいます」と語るのは、甲佐町交通安全協会会長の務める長野静

雄さん（府領区）。

町交通安全協会は、交通事故防止のために交通マナーや交通ルールの普及啓発を行うことを目的に活動しており、街頭交通指導や小中学生・高齢者を対象にした交通安全教

室などに取り組んでいる。

長野さんは昭和55年から街頭での交通指導などに当たっており、長い間、地域の交通安全を見守ってきた。

「息子が小学校入学を控えていたころに、子どもたちが登下校中に交通事故に遭わないよう何かできないかと考えていました。そんな時、交通指導員に勧誘されたのが活動の始まりです」と町の交通安

全を支えるようになったきっかけを話す長野さん。

「朝、交通指導に立っていると、登校する子どもたちが大きな声であいさつをしてくれます。子どもたちの元気なあいさつは、気持ちがいいですね。活気ある子どもたちの姿に、私も元気をもらっています」と40年近く街頭での交通指導などを続けてきた秘訣を打ち明ける。

9月21日（土）～30日（月）には、秋の全国交通安全運動にあわせて、関係機関と協力しながら交通事故防止活動の街頭キャンペーンを実施。期間中は毎日、朝の街頭交通指導を行う長野さんは、「朝の通勤通学の時間は、スピードを出し過ぎている車やバイクが見受けられ、交通事故故につながらないか気になっています。交通事故は、加害者や被害者だけでなく、その家族にも悲しい思いをさせてしまいます。急いでいる時こそ、ゆとりある運転を心掛けましょう」と柔らかな眼差しで本町の交通安全をこれからも呼び掛け続ける。